

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	日々の生活の中で、本人や家族の希望とは異なるケアの場面もあると思われるので、入居者や家族等の想いを汲み取りながら支援していきたい。	認知症の進行や重度化に伴い、心身に合った環境や本人、家族に寄り添ったケアをしていく。	個々の心身の状況に合わせ、認知症の進行によるBPSDに対してのケアの工夫を行い、寝たきりによる意識低下のある方にはコミュニケーションを多くとり、入居者に、大切に想われている事、自分はここで役に立っているという事を思ってもらえるよう、家族と相談しながらも本人の希望との誤差が生じないように、生活の主体は本人であるという事を自覚し、入居者27名全員が楽しく暮らせる環境を作ります。 ・コミュニケーションを多くとり、本人が充足していると思われるようなケアを行う。 ・入居者が役割意識を持ち、満足できるような関わり方をする。 ・今までの生活史を重視し、尊厳ある生活をしていただく。	6か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。